

滋賀県内で新型インフルエンザ発生 日本共産党市議団が緊急申し入れ(20日)

感染拡大防止と市民生活守る対策を



請願者の五宝さんが河野議長に提出

中学校卒業まで医療費無料化を

実施の願い込めて市議会に
1212人の署名提出

「子どもの医療費が大変。無料化を拡充してほしい」など切実な願いが寄せられています。こんな声が請願として野洲市議会に提出されました。「中学校卒業まで医療費の無料化を求める請願」が21日、請願者代表の五宝世津子さんから、1212名の署名とともに河野司議長に提出されました。

現在、野洲市は入院の場合、中学校卒業まで無料化が実施されています。「これを通院でも実施してほしい」という請願です。同請願は、6月定例市議会で審議されます。医療費負担の軽減とまちづくりにもつながるものです。なお、請願は日本共産党市議団が紹介議員となっています。

新型インフルエンザが20日、滋賀県内でも発生しました。これに伴い野洲市では、市内の小中学校(幼稚園含む)の全校、保育園や学童保育所などを20日から26日まで休業することを明らかにし直ちに実施されました。

日本共産党市議団は同日、市長宛に「新型インフルエンザ対策に関する緊急申し入れ」を行いました。

申し入れでは、感染拡大防止の対策とともに不安解消へ適確な情報提供と相談体制を実施することです。そして、保育園や学童保育所の休業に伴い保護者が仕事を休まなければならない場合、企業が不利益な対応をしないよう指導すること。また、市としても家庭の負担に対して、親身な相談と対策を講じることなどです。

新型インフルエンザ対策に関する緊急申し入れ

新型インフルエンザ蔓延における対策について鋭意努力されておりますことに敬意を表します。

神戸市で初の国内感染が発生以来、感染患者は急速な広がりを見せています。20日には県下大津市でも発生し、湖南6市では学校・幼稚園及び保育園や学童保育所が休業されることになりました。野洲市を始めとする滋賀県南部地域は、京都、大阪などへの通勤通学者も多く、今後、更なる広がりも心配されるところです。

現在、政府は、地域社会、経済活動への影響を考慮して、対策の見直しを検討していますが、今後の感染拡大を防止するためには、本市の更なる対策や医療体制を緊急に整備することが求められています。よって、下記のとおり緊急に対応されますよう申し入れます。

記

1. 市民に対して必要な情報を適確に提供し、不安解消と予防啓発を強化されること。市の相談窓口を増設し、分庁舎等でも対応できるよう相談体制の拡充強化を図られること。
2. 野洲病院の「発熱外来」だけで対応ができない事態も予想される。市内でも協力医院などを確保し診察と簡易検査が出来るよう関係機関に要請されること。
3. 感染患者が発生した場合は、患者・家族をはじめ、関係者のプライバシー、人権に配慮した対応をされること。
4. 今回、20日より26日まで小中学校及び幼稚園、保育園、学童保育所の休校・休園措置がされた。このことにより保護者が仕事を休まざるを得なくなる場合が発生する。そうした理由で休暇を申請した場合には、認めるとともに、決してそのことを理由に、不利益な対応はしないよう、市内企業に指導されること。
5. とりわけ、保育園・学童保育所(子ども教室)、高齢者・障害者通所施設等が休業となれば保護者や家庭の負担は計り知れないものがある。園児・児童や家庭の事情等も考慮し、市が丁寧な相談と対策を講じられること。
6. 感染拡大防止へ、国民健康保険の資格証明書発行世帯には、直ちに短期保険証を届けられること。
7. 感染拡大の防止に向けた体制づくりについて、国に強く支援を求められること。

6月定例市議会
6月1日～18日

6月1日から定例市議会が開催されます。ご意見・ご要望をお寄せください。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2009年5月24日 177

暮らしのご相談・要望
お寄せください

小菅六雄
野並享子
太田健一

(電話・FAX) 589-4971

(電話・FAX) 587-0985

(電話・FAX) 588-3169

(メール) shgdy177@ybb.ne.jp

(メール) no73kyo_ko@ybb.ne.jp

(メール) kensan.world21@docomo.ne.jp